

美

キレイを創る

健康で美しい笑顔には、歯列、白い歯だけでなく、美しい口もとが不可欠である。美しい笑顔には、唇や歯、顎の形、皮膚や脂肪、筋肉のトータルバランスが重要である。

容

新時代の歯科医療が始まる

歯科治療の最終ゴールは口もとと美容再建

口腔顎顔面領域のために、歯科医師のもっている知識、技術を統合し、一歩先の歯科治療を考えてみよう。一般歯科治療の延長線上にある外見上の要素に関して、患者が満足する歯科治療が見えてくる。



Aesthetic reconstruction
顎顔面美容再建歯科への
first step

キレイを創る



木下径彦

Michihiko Kinoshita

kira books.

口もとは目もとと並ぶ顔の美容の要である
美容歯科治療により、治療後の患者に笑顔があふれる瞬間こそが、歯科医師としての生きがいであり、使命である。

歯

キレイを創る

木下径彦 著

顎顔面美容再建歯科へのfirst step

A4判 / 160頁

定価 12,100円（本体11,000円＋税）

kira books.

科

“キレイを創る”ためのアプローチをご紹介します。

フィラー注入療法の実践

口唇形成概論

口もと周囲組織は、目もとと並んで、顔面の見た目にとって、とくに重要な治療ポイントである。顎骨、歯槽骨、歯軸傾斜や歯の欠損の状態、補綴物の状態、義歯の有無など口腔内の状態と、口もと周囲の軟組織の状態を一緒に判断し、治療に取り組むべき部位である。本項では、①口唇形成 (a. ボリューム b. 輪郭、口角 c. 反転 d. 白唇 e. 人中、f. キュービット弓)、②オトガイ、③ほうれい線、④マリオネットラインの症状別に、フィラー注入療法のアプローチを示す。

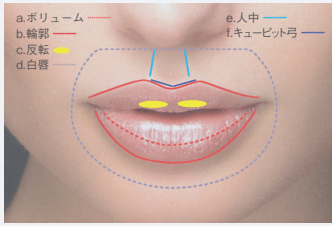


図1

口唇形成に必要なフィラー注入療法の基本手技

- ※) 術前の冷電法、消毒、麻酔、術後の冷電法は、口唇各部位すべての治療において共通である。先に共通の基本として述べ、続いて各部位別に解説する。

ひとりで口唇形成といっても、治療部位は図1のように多部位となる。口唇注入は細やかな処置が求められる部位である。神経、血管、筋肉の解剖構造は熟知して臨みたい。針は繊細に動かし、控えめな注入量を心がける。注入量に比例して患者満足度が上がるわけではない。静的、動的な変化と注入による形態変化を三次元的にイメージすることが術者に求められる。

① 適応

口唇乾燥、しわ、たるみ、輪郭不明瞭、形態変性、ボリュームロス、Cカル消失、くすみなど (図1参照)

② 解剖

口輪筋は口唇周囲組織の中心的な役割を果たす筋組織である。輪状に走行する筋繊維は眼輪筋と同様に顔面の中で、円を描いて存在する。口輪筋は赤唇部分にも広がっており、口をすぼめたり、口角を横に、上に、下に、外に動かすときに周囲筋と共同して働く。周囲組織とバランスを保てないと、赤唇が内凹したり、薄くなったり、しむけになったり、色の

- ・保湿因子が少ない。
- ・組織が薄い。

④ トリートメントステップ

① 診察 (図2④~⑥)

口唇を口角から引っ張ったり、口腔内からミラーやカメラで観察し、唇の厚み、弾力、色、質感を把握する。組織を伸展させ、皮膚と粘膜の厚みを

② デザイン

解剖学的なデザイン、マーキングを描くのではなく、注入形成に改善すべきラインを解剖学的にデザインする。口唇の厚み、弾力、色、質感を把握する。組織を伸展させ、皮膚と粘膜の厚みを

③ 術前の冷電法 (p.52 図3)

術前・術後のアイスパックを用いた注入部位の冷却は、術前の痛みの軽減、末梢血管の収縮、腫れ、内出血の軽減につながる。口唇は血管が豊富に存在する。術前の冷電法は簡便であるが、併発症予防には有効である。

硬組織だけでなく軟組織も
口腔内だけでなく口腔外も
機能面だけでなく整容面も

最小限に抑えるよう心がける。

上口唇へ注入処置を行う場合には、上顎犬歯根尖相当部へのブロック麻酔が有効である。

下口唇へ注入処置を行う場合には、下顎第1、第2小臼歯間、歯根尖相当部、オトガイ周囲組織へのブロック麻酔が有効である。骨側ではなく皮膚側を指すことと神経の走行に合致するので、適切な麻酔の奏効を期待できる。麻酔薬は歯科用エピネフリン含有2%リドカインカートリッジを使用する。片顎、片側に0.4~0.9mL使用する。

該当部位に必要な表面麻酔を行う (p.53 図10⑩~⑪)。

口腔粘膜を乾燥したのち、表面麻酔テープや表面麻酔ジェルを塗布し、唾液で流れないように、ロールワッテを使用して防湿、固定する。およそ5分間、組織浸潤を待つ。

麻酔注射の刺入点を消毒する。針を刺すのではなく、針先を置くようなイメージで針先を粘膜に接させると、針が粘膜内にスムーズに刺入、挿入される。針が粘膜内に刺入されたことを確認したら、ゆっくりとプランジャーを押すと麻酔薬が注入される。

診察とマーキング



図2 ④ 皮膚と粘膜の厚みの診察

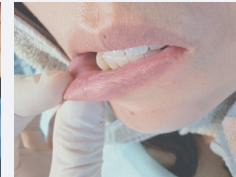


図2 ⑤ ⑥ 下口唇。左：つまむ (ピンチング)。右：口唇の伸展度合いを、伸ばして確認する (ストレッチング)



図2 ⑦ ⑧ 左：口角と輪郭の診察。右：マーキングの一例

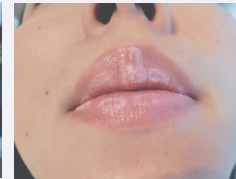


図2 ⑨ ⑩ 左：口唇ボリュームのマーキングの一例。右：唇・オトガイのマーキングの一例

デザインとマーキング

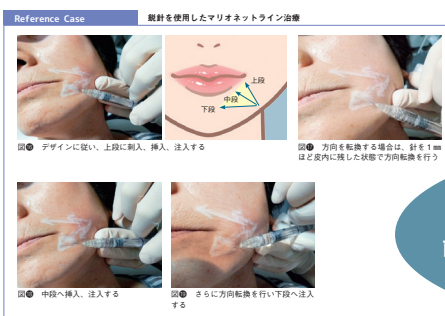
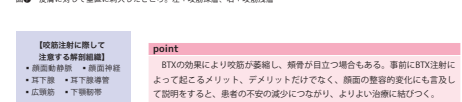
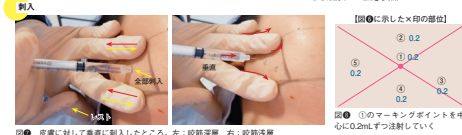
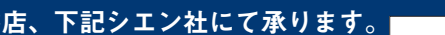
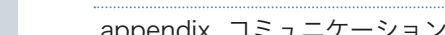
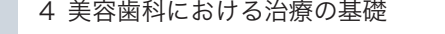
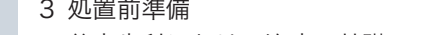
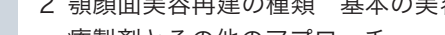
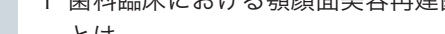
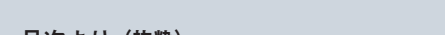


図4 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿



美容歯科治療は、保険診療が適応
できない自由診療領域である。地域密着型の
歯科医師は、自由診療であることに恐れなくて
取り組んでほしい。(本文より)

一般歯科治療の「仕上げ」として位置づけ、
エイジングケアに役立てよう！

目次より (抜粋)

キレイを創る Basic

- 1 歯科臨床における顎顔面美容再建歯科とは
- 2 顎顔面美容再建の種類 基本の美容診療製剤とその他のアプローチ
- 3 処置前準備
- 4 美容歯科における治療の基礎

キレイを創る Approach

- 1 フィラー注入療法
- 2 A型ボツリヌス製剤の活用
- 3 メソセラピー療法による脂肪組織の治療
- 4 スレッドリフト糸を活用した口もとたるみ改善

appendix コミュニケーションツールとしての美容再建歯科治療

※ ご注文はお出りの歯科商店やお近くの書店、下記シエン社にて承ります。

発売元：(株)シエン社

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-1-10

TEL 03-3816-7818 FAX 03-3818-0837

<http://www.shien.co.jp/> ※シエン社のホームページからもご購入できます。

発行：(株)kira books.

〒231-0861 横浜市中区元町 4-168 4F-2

Tel. 045-758-0772 E-mail kirabooks118@e-mail.jp

<http://www.kirabooks.jp/> 書籍の目次等、詳細については弊社ホームページをご覧ください。